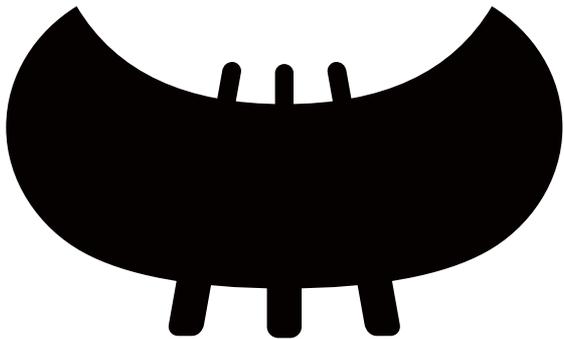


2015年2月16日

2014年12月期通期及び 第四半期決算説明会



面白法人 カヤック

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
様々な要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

- 1. 決算概要**
- 2. サービス状況**
- 3. 今期計画について**
- 4. APPENDIX**

1. 決算概要

- ハイライト
- 通期決算推移
- 四半期決算推移
- 損益計算書
- 費用推移
- 貸借対照表

1. 決算概要



ハイライト (2014年1月~2014年12月)

業績

過去最高の売上高を更新

売上高: 2,896百万円

前期比: 3.3%増

営業利益: 198百万円

前期比: 9.7%減

クライアントワーク

持続的な成長を続けています

売上高: 1,181百万円

前期比: 4.7%増

ソーシャルゲーム

「ぼくらの甲子園! ポケット」が好調

売上高: 1,295百万円

前期比: 8.7%増

Lobi

Lobi REC SDKの好調もあり連携アプリ数500タイトル突破

売上高: 171百万円

前期比: 14.2%増

その他のサービス

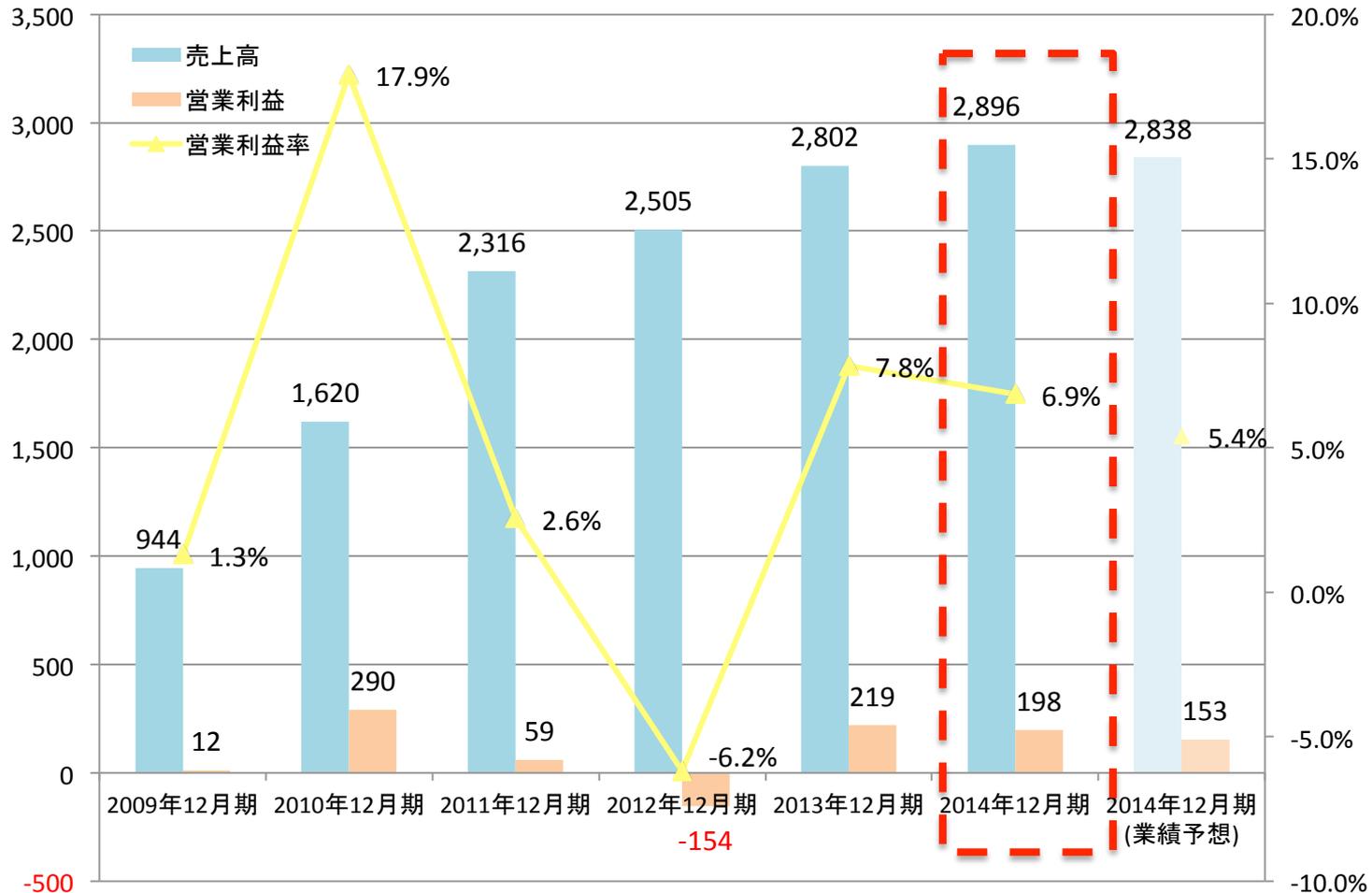
「Koebu」や「ART-Meter」等のサービスを売却

1. 決算概要

通期決算推移

ゲーム新作の仕込みやLobiへの積極投資を行いました。

(単位: 百万円)



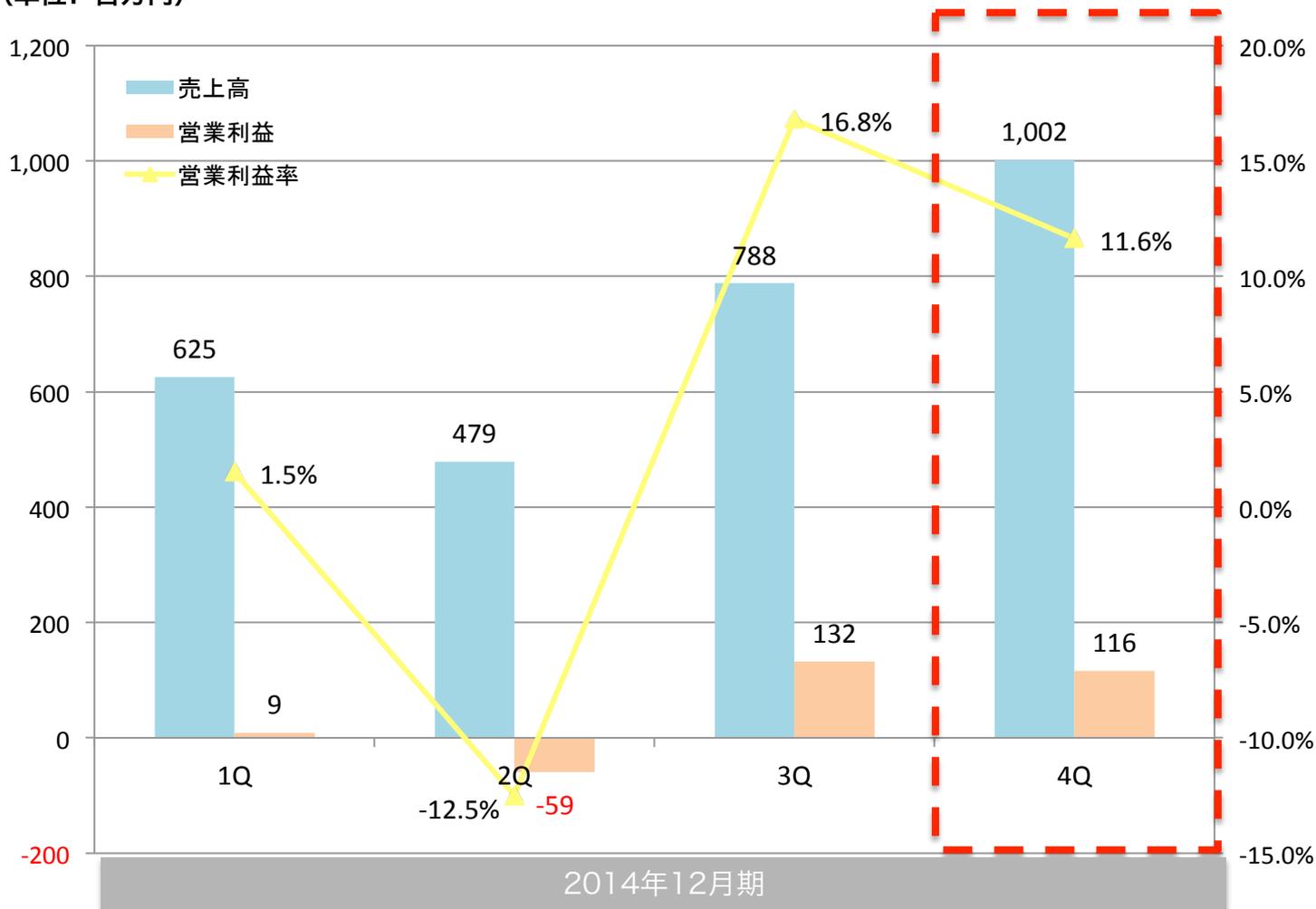
※2014年12月期 (業績予想) とは、2014年12月25日(上場時)に公表しました予想値です。

1. 決算概要

四半期決算推移

四半期最高の売上高10億円を突破
「ぼくらの甲子園! ポケット」のリリースが主要因

(単位: 百万円)



1. 決算概要

損益計算書

限界利益率が高いことから売上総利益率が上昇
販売管理費の増加は新作ゲームの広告宣伝費が主要因

■対前期

(単位: 百万円)

	2014年12月期 (通期)	2013年12月期 (通期)	前期比増減
売上高	2,896	2,802	3.3%
売上原価	1,772	1,833	-3.3%
売上総利益	1,124	969	16.0%
売上総利益率	38.8%	34.6%	+ 4.2pt
販売管理費	925	749	23.5%
営業利益	198	219	-9.7%
営業利益率	6.9%	7.8%	- 1.0pt
経常利益	182	216	-15.5%
税引前当期純利益	191	216	-11.3%
当期純利益	118	131	-10.2%

■対直前四半期

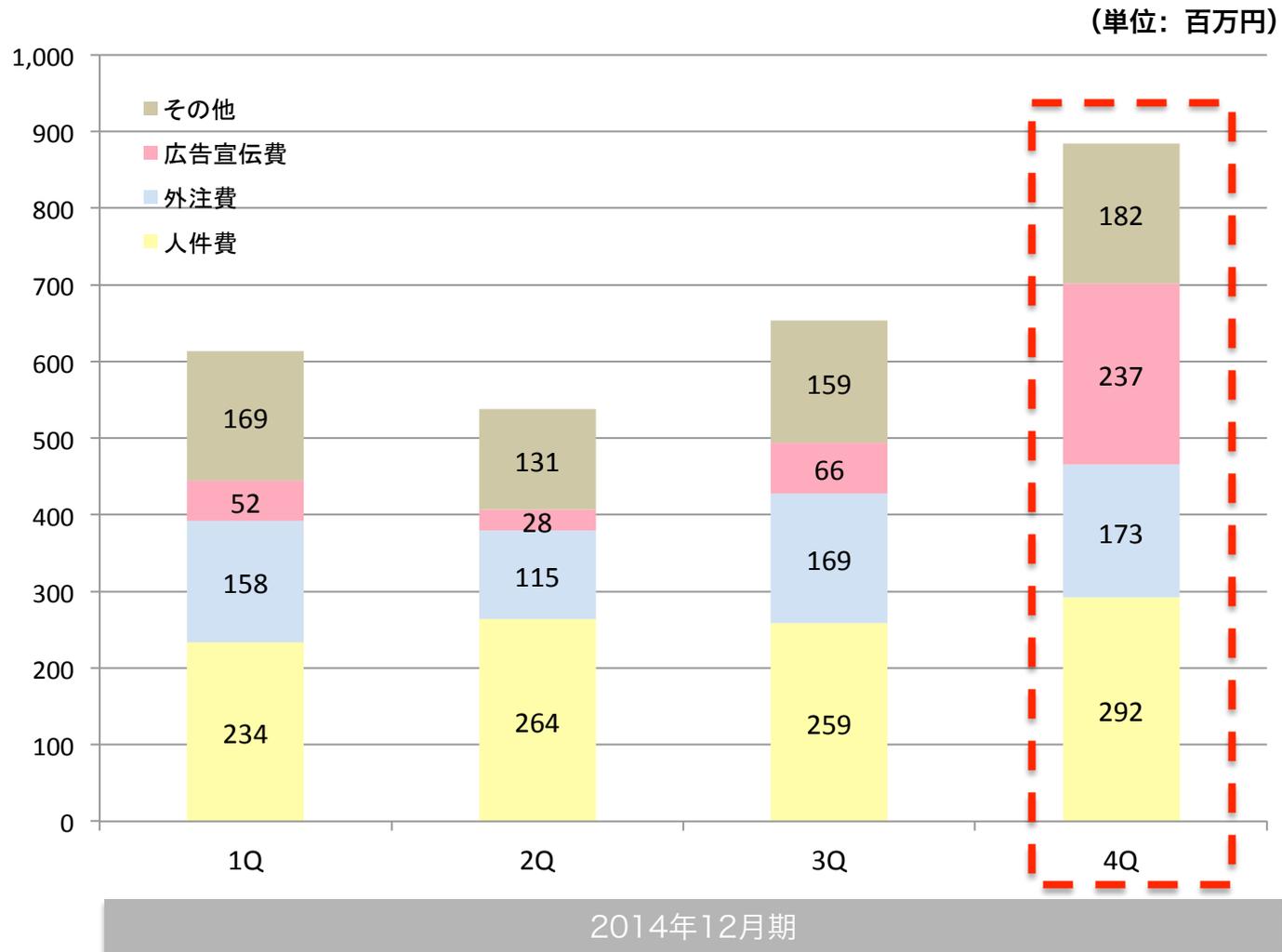
(単位: 百万円)

	2014年12月期 (4Q)	2014年12月期 (3Q)	直前四半期比 増減
売上高	1,002	788	27.1%
売上原価	498	500	-0.6%
売上総利益	504	287	75.2%
売上総利益率	50.3%	36.4%	+ 13.9pt
販売管理費	387	155	149.6%
営業利益	116	132	-12.0%
営業利益率	11.6%	16.8%	- 5.2pt
経常利益	103	132	-22.3%
税引前当期純利益	112	132	-15.4%
当期純利益	68	82	-17.0%

1. 決算概要

費用推移

「ぼくらの甲子園! ポケット」のTVCM放映により4Qは広告宣伝費が増加



1. 決算概要

貸借対照表

2014年12月の上場により資本強化へ至りました。

(単位: 百万円)

	2014年12月	2013年12月	前年同期比	2013年9月	直前四半期比
流動資産	1,908	1,346	141.7%	1,243	153.4%
うち現金及び預金	1,195	818	146.2%	506	236.1%
固定資産	444	460	96.5%	459	96.8%
総資産	2,352	1,806	130.2%	1,703	138.1%
流動負債	754	636	118.6%	640	117.9%
固定負債	259	452	57.4%	302	85.8%
純資産	1,338	718	186.3%	760	176.1%

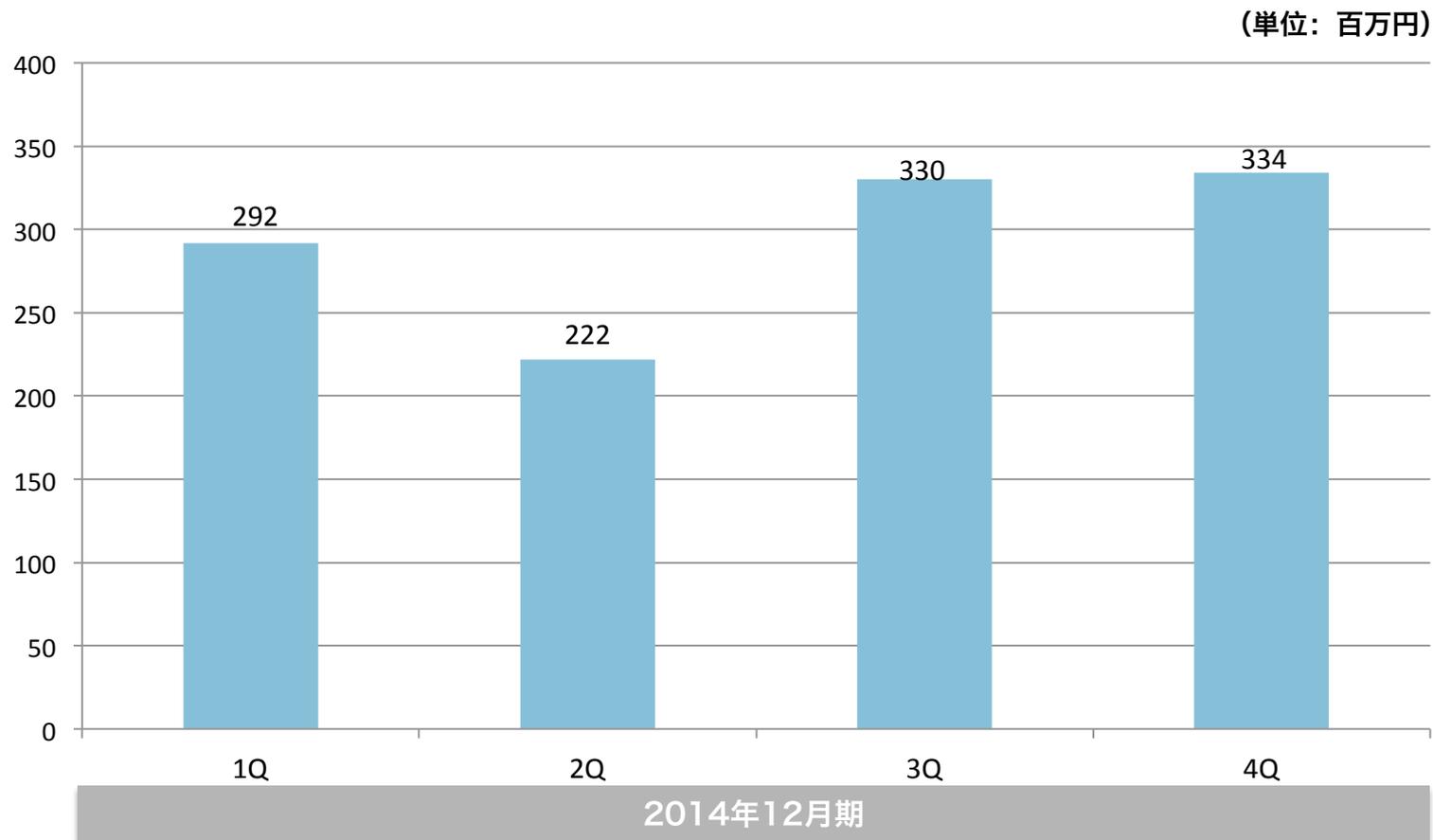
2. サービス状況

- クライアントワーク
- ソーシャルゲーム
- Lobi
- その他のサービス

2. サービス状況

クライアントワーク
売上高推移

インターネット広告市場の伸びとともに安定した売上を確保



クライアントワーク サービス状況

国内最大級のインターネット広告賞「Yahoo! JAPAN クリエイティブ
アワード2014」でも存在感。

スマートデバイスアプリ部門: Gold



映画とスマートフォンアプリの連動!
『貞子3D2』スマ4D

スマートデバイスイノベーション部門: Gold



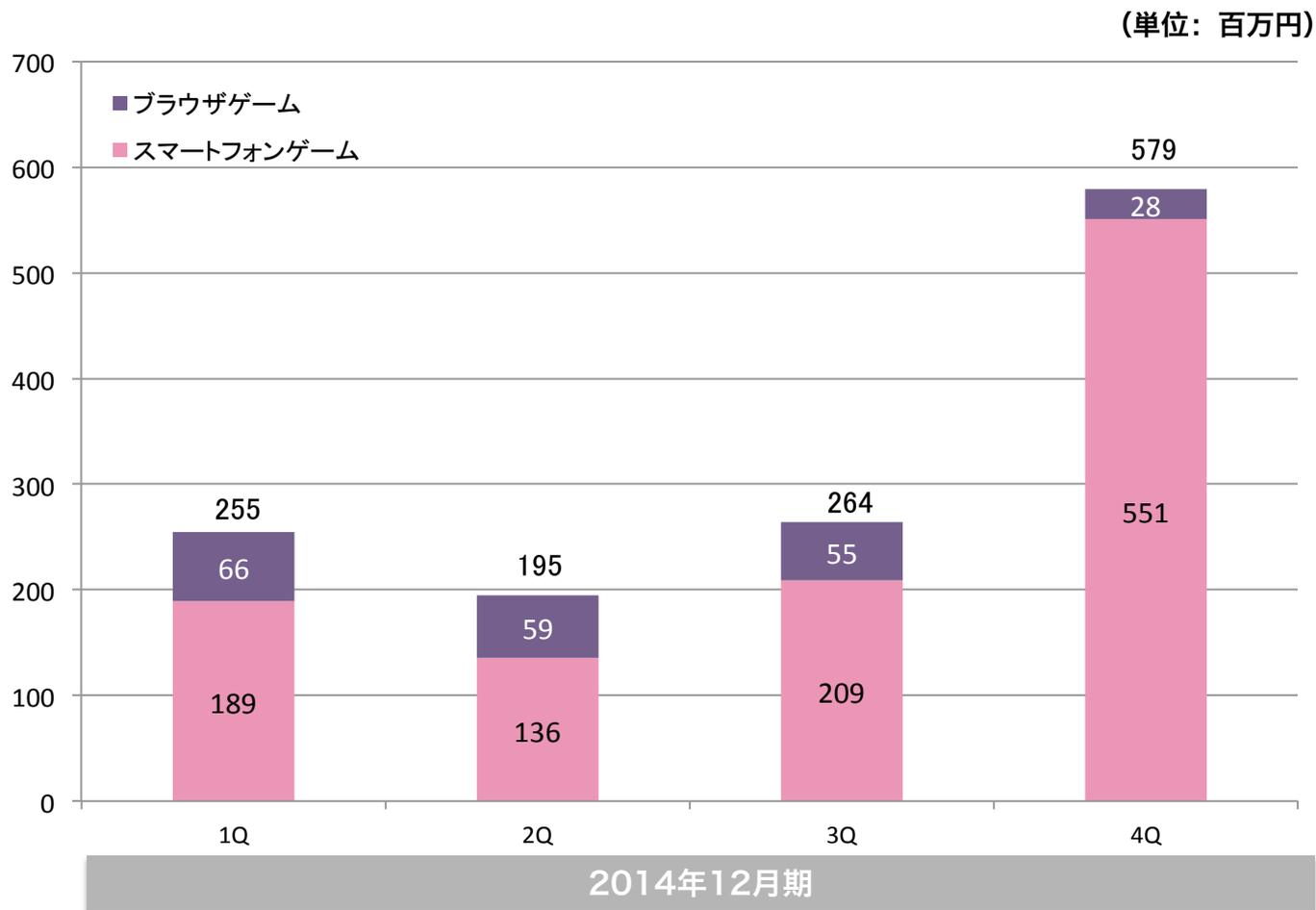
少し先の未来のワクワクする家
2020 ふつうの家展

技術の進歩により広告とコンテンツの境目が曖昧になり、ユーザー体験型のリアルと連動した案件が増えています。

2. サービス状況

ソーシャルゲーム 売上高推移

スマートフォンゲームへの移行が概ね完了し、
2015年以降の新作の開発も進めています。



※当社は、Apple、Google等の各種プラットフォームへの支払手数料を差し引いた純額で売上を計上しております。

ソーシャルゲーム サービス状況

ぼくらの夏は終わらない!

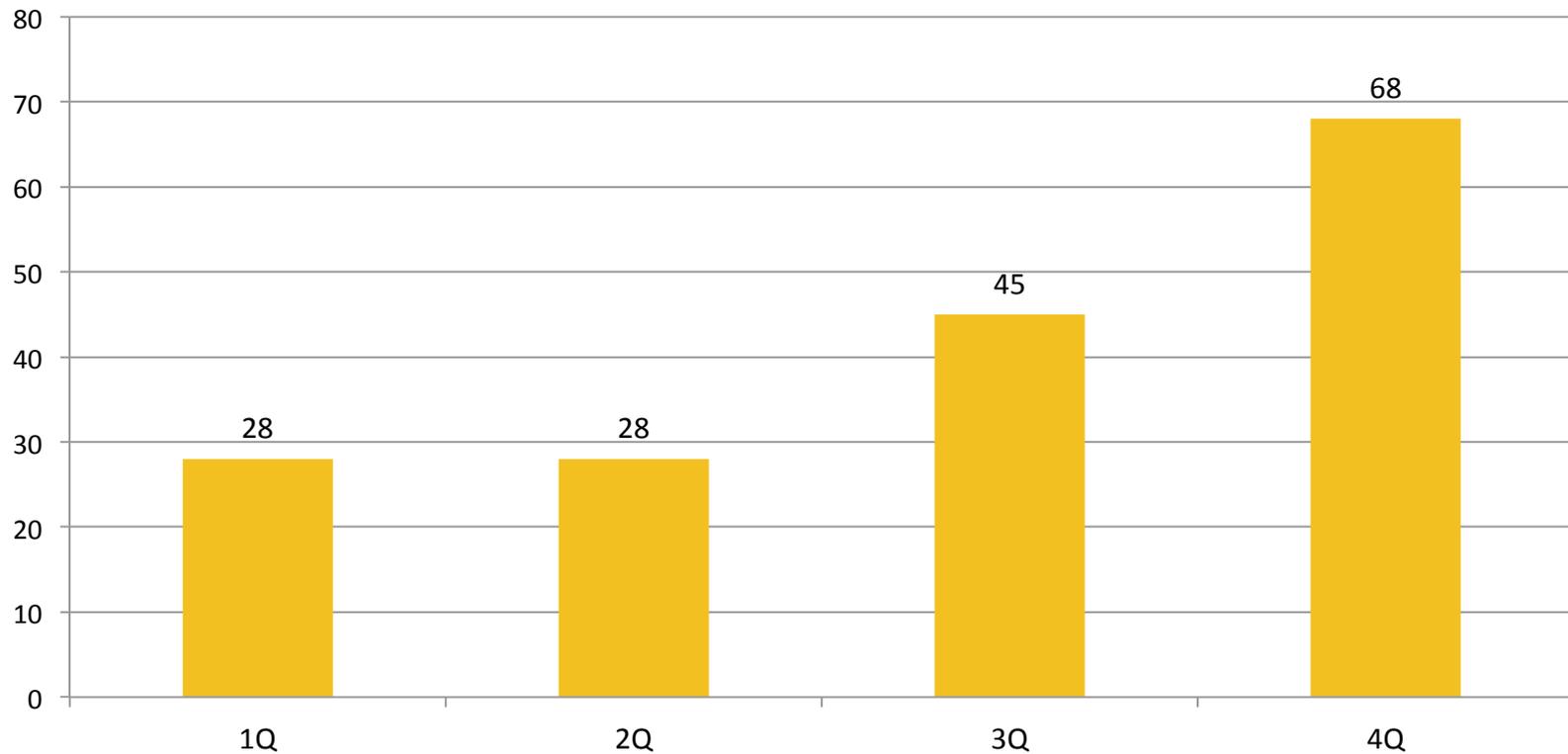
「ぼくらの甲子園! ポケット」が200万DLを突破し、順調に推移。



Lobi 売上高推移

着実に成長を続けています。

(単位: 百万円)



2014年12月期

Lobi サービス状況

国内スマートフォンゲーム市場に着実に根付いています。

公開コミュニティ数

10万_{以上}

SDK累計導入アプリ数

500アプリ_{以上}

公認コミュニティ数

80アプリ_{以上}

連携アプリについて

- iOS
トップセールス100位中13アプリ
トップセールス20位中3アプリ
- Android
トップセールス100位中19アプリ
トップセールス20位中4アプリ

※上記の各数値は2015年2月10日時点の数字となっております。

※公認コミュニティとは、各スマートフォンゲームアプリが公認したLobi内に設置されているコミュニティです。

その他の
サービス

サービスの選択と集中

サービスをより伸ばせるパートナーにサービスを売却

「絵の量り売りサイト」
ART-Meter



売却先：株式会社東急ハンズ

「音声コミュニティサイト」
koebu



売却先：株式会社koebu
(サイバーエージェントグループ)

3. 今期計画について

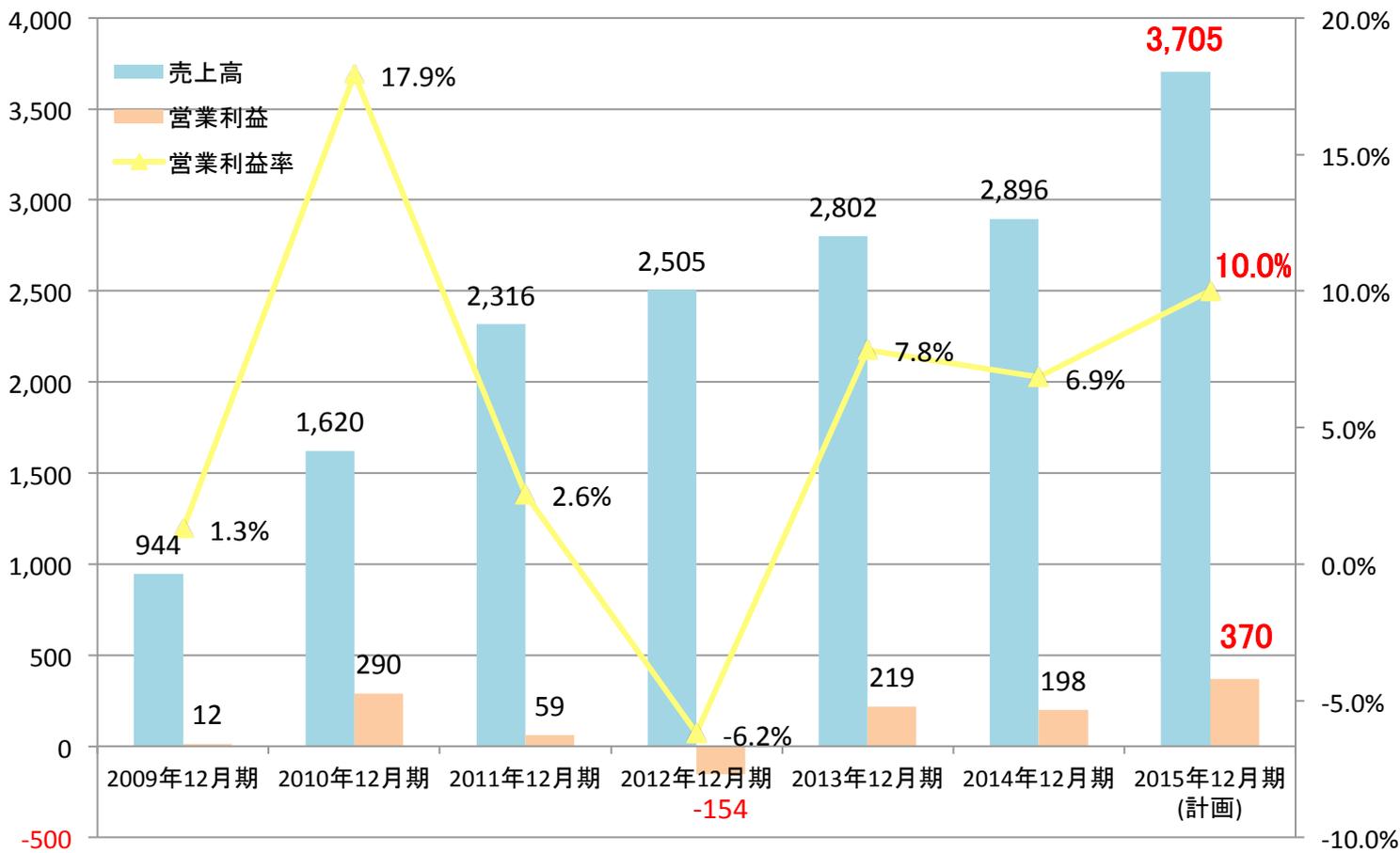
- 今期計画
- 計画解説

3. 今期計画について

今期計画

前期比**28%**の売上高増加、営業利益率**10%**の達成を計画しています。

(単位: 百万円)



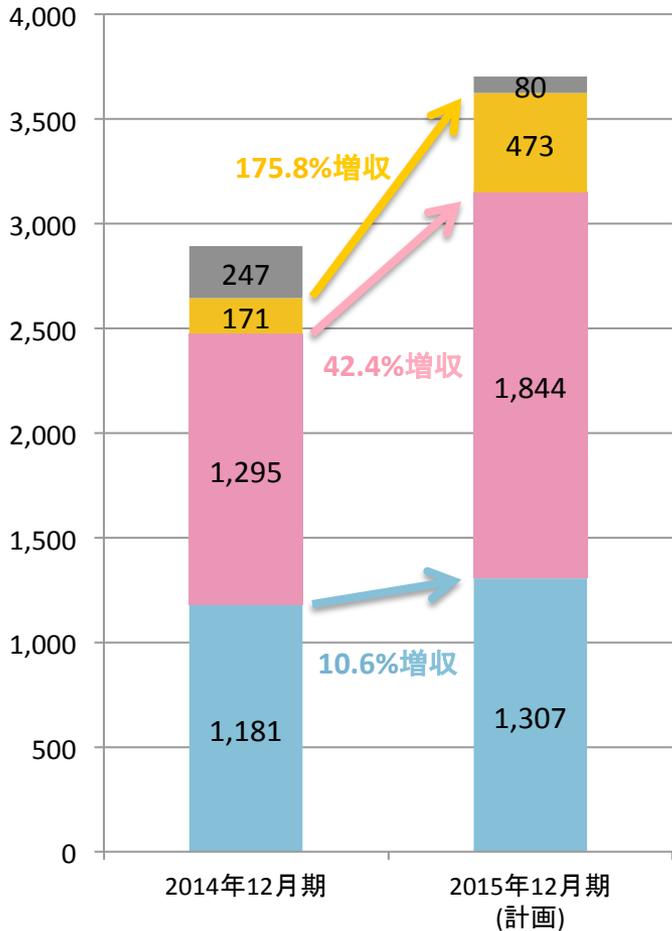
3. 今期計画について

計画解説

主要3サービス全て成長する計画となっています。

(単位: 百万円)

■クライアントワーク ■ソーシャルゲーム ■Lobi ■その他サービス



【売上高】

- 全社
上期は弱含み、下期以降強含みとなる計画になっております。
- クライアントワーク
人員数の増加に伴い、売上高を増加させる計画になっております。
- ソーシャルゲーム
既存タイトルにつきましては、現状のトレンドを鑑みた上で、算定しております。新規タイトルにつきましては、事業部門からの予想数値を一定程度減額した数値を、計画上、見込んでおります。
- Lobi
ユーザー数の増加傾向をもとに、予算数値を算出しております。
- その他サービス
事業の選択と集中により、減収を見込んでおります。
ただし、新しいサービスの種まきを実施します。

【費用】

- 外注費率は、23%程度で策定。
- 広告宣伝費率は、11%程度で策定。海外の進展等によっては、上乘せする可能性があります。
- 期末人員目標数は、230名（前期比30名増）です。

4. APPENDIX

ダンボール×スマホで おままごとが面白くなった

カヤックが手がけるスマートおもちゃ「ダンボッコ」第1弾の「ダンボッコキッチン」がクラウドファンディング「Makuake」上で、プロジェクト開始!

<http://danbokko.kayac.com/>



ダンボールと
連動する
iphoneアプリ



株主向け施策を準備中！（3月公開予定）

私たちカヤックにとって、株主の皆様は、一緒に世の中を楽しくする仲間であり、一緒にカヤックをつくっていくパートナーであると考えています。

より積極的にカヤックに関わっていただける企画を検討中です。

今までにない株主参加の仕組みを、3月の株主総会で発表いたします。

今後とも、面白法人カヤックをよろしくお願い申し上げます。

【将来見通しに関する注意事項】

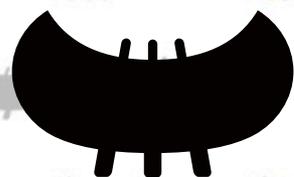
本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements) を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

ありがとうございました。



面白法人
カヤック